

広めよう!

サイン・サンクス



～車への渡る合図とありがとう～

運動

信号機のない横断歩道では・・・

- ◆手を上げて《「サイン(合図)」》
渡り、止まってくれた車には
- ◆あいさつ《「サンクス(感謝)」》
をしましょう!



※『手を高く上げる』ことに抵抗がある方は、手のひらを車に示すなどの『サイン』をしましょう。ドライバーに渡ろうとしていることに気づいてもらうことが大切です。



安全が確認できたら

横断中も安全確認

1 横断歩道の手前で止まる(とまる)



Point

- ・ 車がいなくても、いなくても、必ず一旦止まる
道路への飛び出しは絶対にしない



2 安全確認をする(みる)



みぎ



ひだり

Point

- ・ 「車やバイク、自転車は来ていないかな?」
右左の安全を自分の目で確認する



3 手を上げて「渡ります」と合図する(あいず)



Point

- ・ 合図は「自分がここにいるよ」「いまから渡るよ」ということを運転者に知らせるもの
- ・ 上げる手は右手でも左手でも良いが、運転者に見えるように上げる
- ・ 車が来ていなくても、見落としを防止するため手を上げる

わたります!



4 車が止まるのを待つ(まつ)



Point

- ・ 車が完全に止まるのを確認する
- ・ 手前だけでなく反対車線の車が止まるのも待つ



ここにあります!



5 車が止まったら、もう一度安全確認をする(みる)



Point

- ・ 車が止まってもバイクや自転車がすり抜けてくることがある
- ・ 手を上げたままで、再度安全確認をする

6 安全を確認しながら横断する(わたる)



Point

- ・ 横断中も手は上げたままで、周りの安全を確認しながら渡る



7 停止車両に対し「ありがとう」の挨拶をする(あいさつ)



ありがとう

Point

- ・ 渡り終えた時などには、停止車両に感謝を示す会釈をする
止まってくれた車には「ありがとう」とあいさつしよう

ありがとう



ドライバーとハンド(手)サインでコンタクト

宮城県警察本部交通部交通企画課(022-221-7171)